

Boy Meets Girl

by J.R PRINCE, M.A

「少年・少女の出会い」

足利市立毛野中学校 福田 み さ お 訳

P3 Who is this book for? この本は誰のために

私はニューギニアでこの本を書いています、他の国の若い人にも役に立つだろうと思っています。ニューギニアというところは多くの異なった民族が集まってできた国なので、若い男女の交際にしてもいろいろなちがった習慣をもっています。ヨーロッパ人によって持って来られた新しい西洋風の考えと昔からの古い習慣的な考え方がいつも対立している国でもあります。だからニューギニアはsexと結婚とについていろいろな考えをもつ人々に役立つための本を書くのに良い場所なのです。私はこの本が他の国々でも役立つことを希望しています。

この本は異性との友情について関心をもつ若い人向けのものです。ある人達は外部からの新しい考え方に当惑しているし、また、ある人は彼らの両親の言うことに、もう従えず困っています。ある人は社会の教えが彼らの実情にあわないと感じています。またある人はバイブルが性行為について教えていることを知りません。これらすべてが彼らに多くの疑問をいだかせているのです。

彼らの質問をここにあげてみます。

- 結婚前に若い男女が一緒に話したりどこかへでかけては悪いのですか。
- クリスチャンは異性の友をもつことはよろしいのでしょうか。
- 教育のある女性と教育のない女性とどちらと結婚したらよいのでしょうか。
- 両親のえらんだ人と結婚すべきか、それとも自分自身の選択を主張すべきなのでしょうか。
- 結婚する前に性行為をもつことは悪いことなのでしょうか。
- 結婚するための正しい相手をどのようにして知ることができるのか。
- sexについての教会の教えは本当のクリスチャンの教えなのか、それともただの西洋の習慣なのか。

P4 この本はクリスチャンのためだけのものではありません。もしあなたがクリスチャンでなくともこの本はクリスチャンの方法を理解するのに役立つでしょう。キリスト教は人生の実用的な問題を解決してくれるとても実的な宗教なのです。あなたがクリスチャンであろうがなかろうがこの本はあなた方のお役に立つだろうと思います。

あなたが知らないかもしれないいくつかの言葉がこの本の中にあるかもしれません。私はそれらの性的な特別な言葉を使わざるをえませんでした。この本のうしろにリストをつけておきましたから参考にして下さい。もう一つ付け加えておきます。この本は若い男女のために書かれています。文は簡潔で「he or she」のかわりにheをしばしばつかっています。でもこの本は女の子のための本でもあるのですよ。

P5 第1章 FROM PAST TO PRESENT 変遷

男の子は、今も昔も、女の子に会っています。でなければ、この本を読まなくともよいのです。なぜなら、男と女の間の関係は人生において大切なのです。ですから、すべての社会は男女のことにつ

いて彼ら自身のきまりと習慣をもっています。だから男女間の関係を調整しないとある点で争いや不幸がおこるのです。だから、それぞれの社会で男女関係についてゆるされることと、ゆるされないことなどのきまりをもっているのです。

Changing Cultures

社会がそんなに変わりがない時はこれらのきまりも長い間おなじで皆がそれをうけいれます。世界から残されたようなそのような場所はそうたくさんはありません。ほとんど多くの場所はすべてのP6ものがたいへんめまぐるしく変わっています。家も食べものも教育も人々の考え方も変わりつつあ

ります。これは男女交際についても同じことがいえます。今、西洋的な考えが世界中に広がりつつあります。これらの新しい男女交際のあり方はそれなりの考えをもった伝統的な社会にも及んでいます。西洋風の考えが必ずしも古い考えに勝るというものではありません。時にはそれらは大変に悪いことさえあるのです。しかし教育と物質的な豊かさは西洋文明を堅固なものにしました。

人々の古い考えほどしっかりしてなくても西洋文明は外面的によく見えるので古い考えに勝ったようにみえます。多分古い考え方が今までの彼ら自身の生活においては少なからず働くのだと思います。それと同様に西洋風の考えも西洋においてはごくあたりまえなのです。しかし、西洋風の考えが異なった文化のところへ入りこんできて混乱をひきおこし何が正しいかをわからなくしてしまいます。

過去においてはほとんどの結婚は両親によって準備されました。今でもアフリカのある地方、アジアの多く、また太平洋上の多くの島ではそうされているのは事実です。ヨーロッパでもそうしていたのはそんなに古いことではありません。このような準備された結婚はしばしばうまくいき、幸せな結婚でした。一方、自分で相手をえらぶ新しい西洋風の考えでもすべてがうまくいくとはかぎりません。事実古い方式の結婚はたくさんの幸せな結婚を生みだしてきたのです。若い人々は家対家の間にお金や品物を交換することによって一緒にになり、その後お互いに愛することを学び幸せに一緒にくらしただけです。

Different Traditional Customs 慣習の相違

西洋風の考え方の流入は伝統的社会に問題をおこしたわけではありません。多くの伝統的な習慣では結婚前の男女は厳格に離れさせておくように思えます。時々青年は結婚式まで彼の花嫁を見ることさえしないのです。その他いろいろな習慣をもつ国があります。それらの中には若い人に非常に自由P7にさせているところもあります。性行為は大変自由で愛する相手をみつけるために行われ、そして結婚するのです。このように異なった習慣をもつ異なった種族同志が一緒になった時、考え方がまざります。こうしたことは行為の正しいあり方を知る上で若者をたいへんこまらせます。

Education Brings Changes 教育のもたらした変化

教育は若い人々に異なった考え方ももたらしました。教育によって西洋風な考え方が入ってきました。そしてsexや結婚についてのこれらの異なった今までの考え方は学生たちを混乱させています。これはより高度な教育を欲している者にとっては別の問題をかかえているのです。伝統的社会の若者が結婚する年齢では、たいいていまだ在学中なのです。多分結婚の前に長い大学生活があり何年もおくらせなければならぬのです。時には彼らは村の人が結婚する年令より10年近くも待たなければならぬかもしれないのです。この時代がむずかしい時です。青年の体は性的に成熟し結婚

の準備ができていのにまだ在学中であり、家庭をもつ生活力もないので、結婚できないのです。そこで彼はどちらかをえらばなければならないのです。彼は強力に性的コントロールをしなければならないか、または結婚なしの性行為をもつことです。その自分自身の戒めは容易なことではありませんし、性の自由は多くの困難をもたらすのです。

教育は別な変化をもたらししました。教育をうけた人は自分自身で人生を作ることを学んだのです。彼はいかに行動し、何をするかをきめます。彼は両親に相談するかもしれないが結局は自分の意志で事をはこぶでしょう。教育をうけた若い人々は人生の自分のパートナーを自分でえらびたがるでしょう。

P8 教育の強化は社会的に女性の地位も変えます。教育をうけた女性は家族のために作物をつくったり菜園で働きたがりません。彼女たちは彼女の教育を、教えることや育てることなどの仕事に役立てたいと思っています。彼女は自分たち家族の作物を、作ろうとしないで十分に生活力のある人と結婚することを期待しています。これらのすべての変化は、教育をうけた若い人々の人生のパートナーをえらぶことについても新しい方法を考えなければならないことを意味しています。

教育は行動のルールについても更に人々を考えさせます。多くの学生たちは彼らの両親から離れてやりたいことがやれます。性的行為に関するルールも家にいた時よりゆるやかかもしれません。農村においては若者、特に女性は一般大衆によって作られたルールに従います。そのルールはとてもきびしく自分勝手はゆるされません。しかし家から遠くはなれている場合は全くちがいが各人がどのような行動をとるかは自分できめなければなりません。自分できめるということは強い信念をもち生きていけるかどうかということです。農村から来た多くの人々は自分で自分の行動を決めようとします。このことが問題をおこすのです。

The Coming of Christianity

多分一番大切なもう一つの変化があります。キリスト教が入ってきて新しい方式を教えたのです。やってきた西洋人すべてがクリスチャンではありません。事実たくさんの貿易業者や政治家はクリスチャンであると言っていませんし、時々彼らの行為はクリスチャンらしくないことをしています。このことはある人々にとって理解することをむずかしくしています。しかし、宣教師と地方の教会のリーダーは性行為について教えています。このクリスチャンの方法は多分いなかの習慣的な方法とは全くちがっているでしょう。ここに変化をもたらした別な事を記します。

いま、ここに多くの問題があります。ちがった種族はそれぞれの習慣をもち、そして彼らはそれ
P9 ぞれの問題をかかえています。彼らはすべてのこれらの問題とその事情について一通りの答えを本
当に見いだすことができるでしょうか。私はできると信じます。しかし私たちはクリスチャンが性
行為と結婚をどのようにとらえたらよいかを導きだす方法や考え方を知ることによって私達の生活
人生の答えとすることができると思うのです。私たちがその考えを理解した時、私たちがどうす
べきかきめることができるのだと思います。

P10 第2章 Understanding about Sex 性に関する理解

あなた自身でえらぶということはたやすいことではありません。そして農村において強制的に従う
ことよりやさしいことです。あなたは教育をうけた時の話のように幸せに生活することができない

かもしれません。多分あなたはまた農村から遠くへ移るでしょう。あなたはあなた自身のために、いかに生きたらよいかえらぶべきです。何をえらぶか知るためにあなたは最初にあなた自身を知らなければなりません。あなたは自分を知るためには二つの性的な事を理解する必要があります。まず、あなたはあなたの体がどのように働くかを知らなければなりません。次にあなたはあなたの sex がいかにあなたの考えや行動にえいきょうするか理解しなければなりません。私たちはあなたのこの部分をあなたの個性と呼んでいます。

Facts about the Body

あなたにとって、sex についての肉体的行為を知ることと赤ちゃんはどうして生まれるかを知ることが大切なことです。これらについて4つの部分に分けてみます。

- P11
1. あなた自身の体の性的な部分の作用のしかた
 2. 異性の体については？
 3. どのように両性が一緒になって妊娠するのか
 4. 母体で赤ちゃんは生まれるまでどのように成長するのか

この本は4番目のことについては書かれていません。しかし、はじめの3つについてはお話ししなければなりません。あなたはこの本のうしろの両性の図をみるでしょう。これらの図は人間の生殖作用に関係する体の各部の名称を示しています。

男の性の構造は睪丸と呼ばれる性腺とペニスと呼ばれる管からできています。少年がおとなになった時睪丸は精子とよばれる sex 細胞をつくりはじめます。睪丸はまたその精子が泳ぎまわる精液とよばれる流動性のものも作ります。

ペニスのチューブは2つの働きをもっています。膀胱からの尿はそこを通過して出ます。また性的行為の間に精液もそこを通過して体外に出されます。

あなたは時々男性が性行為をしないことは男性にとって悪いと聞くかもしれません。そうしないと男性をだめにし、子供ができなくなるかもしれないと言うのです。

このことは全くそうです。精液と精子はもし性行為がなければ一杯になるまで体にたくわえられるのです。そして眠っている間に体外に出され、また体は精液を作り続けるのです。

女性の性的部分は体の中にあります。彼女は2つの卵巣と呼ばれる卵子をつくる性腺をもっています。そして2つの卵巣は輸卵管で子宮につながっています。子宮は赤ちゃんが生まれ出る前に母体の中で大きくなる場所です。子宮は産道と呼ばれる通路を経て体外に通じています。女性の脚の間の産道の入口は陰門とよばれています。少女が大人になると、彼女の体は月経がはじまることにより子供をもつための準備をします。子宮の内側は血液で厚くなり組織は肥え卵子がそだつのによい場所になります。もし卵子が来なければ、子宮の厚いうちがわのかべがこわれて月ごとに月経として血液が流れるように体の外に出るのです。はじめての月経は大抵卵巣が卵子を作る前にはじまります。その後、1年か2年たって卵巣は卵子をつくりはじめるのです。

月経周期の正しい時に一個の卵子が卵巣をはなれて子宮にむかってゆっくりと輸卵管をうごきはじめます。もしその卵子が精子にあわずに受精しない時には子宮の栄養分は必要なくなり内部はやぶれ月経となるのです。もし卵子が子宮に入ってきた精子によって受精したときそこで成長しはじ

めるのです。その時卵子が成長するのに子宮の内側の血液が必要となり月経がおきないのです。あなたは体が卵子を作りはじめまでは赤ちゃんができないということがこのことからよくわかったらと思います。しかし、彼女の卵巣が卵子を作りはじめるとただの1度の性的行為から妊娠することを知らなければなりません。

ある人々は赤ちゃんをつくるのには何回もの性的行為が必要であると思っているかもしれませんがそうではありません。赤ちゃんは1つの卵子が精子と合って受精した時に成長しはじめるのです。このことは、もし1個の卵子が入ってきた精子に会うと1回の行為からでも妊娠する可能性があるということなのです。このことは私たちに第3番目の質問をおもいおこさせるでしょう。どのようにして精子は卵子にあうのかということです。

精子は男子の性行為により女子の体の中に入ります。男女が肉体的愛をはじめた時両方とも性行為の準備がはじまったのです。キスすることや、お互いの異性の体を楽しむことは性的感覚を高めます。男性のペニスは大きくなりかたくなり、女性の体の中に入ることができるようになります。一方女性の膣はペニスが彼女をいためることなく体の中に入ることができるように、しめり気のものをだし、なめらかにします。両性の用意ができた時男性は彼のペニスを女性の中へ入れるのです。しずかに中へ入れたり出したりすることによって彼は相手の女性と彼自身をだんだんと性的感覚の絶高頂へともっていくのです。この絶高頂はオルガスムスと呼ばれます。男性がオルガスムスに達すると女性の膣の中へ精子が出されます。精液の中の精子は受精のために卵子をさがしながら女性の体の中をうごきまわり輸卵管をのぼって行くのです。精子と卵子が逢った時に妊娠し、新しい生命が生まれるのです。

Sex and your Personality

sexは体で行うだけのものではありません。sexは人間全本能の中で重要な部分です。私たちはたくさん感情や欲望や考えをもっています。sexはこれら本能の中で一番根強いものです。それは私たちの友情を左右するものです。あなたは性的動物であるから異性に興味をもっているのは当然です。それはあなたがあなたの子供達へのちをうけつぐ力をもっていることを意味します。

あなたの性的な部分は自然なものであり、神がこのようなおつくりになったのです。

ある人々はクリスチャンはsex自体が悪くてけがれているという考えをもっています。しかしそれはおろかな考えです。神はsexにより私たちを作り、神は私たちを悪くはお作りになりませんでした。sexそれ自体悪いことは何もないのです。それは人々が悪い方法でsexをした時に罪であり不幸をみちびくのです。キリスト教はsexのその力は神のすばらしい宝だと教えています。神は私たちにただ生命を与えただけではありません。また、神は救い主によって私たちを世に送ってくれただけでもありません。神は別のすばらしいことをなされたのです。神は私たちの体の中へ生命をうけつがせる力を与えたのです。これは私たちが性本能と呼んでいるものです。

Sexual feeling are strong

あなたの欲望がいかに強いかわかることは大切なことです。それはあなたの内深くから起こりコントロールすることがむずかしいからです。あなたの異性とのすべての友情も結局はこの性本能によって支配されるのです。これはすべてあなたのしようとする事が不潔であると言っているのではあり

ません。しかし、深く強いその感情があなたをより深い関係にまでおし進めていくことを意味しています。農村の人々はこのことをよく知っています。もし1人の少年と1人の少女が一緒に話していると二人の間に何か悪いことがおきると憶測します。彼らは異性が2人だけで長い間おかれていると彼らの間に性行為があるかもしれないということを知っています。彼らは人間の性的本能について自分自身の経験を通して知っています。そして彼らはその性本能がどう発展していくかについても知っているのです。

そうです。sexは人間生活にとって非常に深く強いものなのです。それは正しくコントロールされて行われるならばたいへん良い事なのです。しかしそれは大変根強いものなのでコントロールすることはむずかしいかもしれません。そしてコントロールできないと大変めんどろなことをひきおこすのです。あなたはもしその感情がいかに強いということだけでも気づけば、あなたの性本能をコントロールすることは以前よりたやすくなることに気づくでしょう。

今男性と女性がお互いに大変愛しあっている時、彼らは結婚し家庭をもちたいと思います。このことは彼らが社会的に彼らの場をもつことです。またその2人は彼らの個性的満足によって深くむすばれているのです。神が最初に「人間は一人であることはよくない」と言ったことは正しいのです。女性は彼女を守ってくれる男性が必要であり、だれかめんどろをみる人をもつことが必要なのです。

そこで私たちはsexは男性と女性の関係のすべてに関係しているということがわかります。しかし男性と女性はお互いに大変ちがっています。彼らは性についても考えがちがっており、そのことはお互いを理解する上で大変重要なことです。

すべてとは言わないけれど大部分の文化は男性の性本能からスタートしています。男性の性欲は大変すばやく反応をひきおこすからです。彼のsexの機能は彼の体の外にあり、それらを意識せざるに簡単に男性が性的に興奮することができるかということを知ることは女性にとっても大切なことです。このことについては更に6章で实际的な忠告をします。

性的に興奮するのがはやいだけでなく、男性は、性行為もすばやく終わるのです。彼が愛することを終えた時、彼は満足します。sexは男性に非常な大いなる喜びをもたらして一段落して終わるのです。

Men and women are different

女性の性感情は男性とは大変ちがっています。彼女の性機能は体の中にあります。彼女は彼女の体の正しい月経を通してそれらの存在を意識しているだけです。性的感情は男性によって刺激されなければ働きません。これらの感情はとても深く、もし彼女が彼女自身を男性に与えるならば、彼女の生命は男性のそれよりも更に深く感動をよびおこさせられます。しかしその愛の行為がすべてではありません。女性は愛の行為を終えた時が終わりではないのです。それは彼女のためにより大きくより大切なことの始めかもしれないからです。そのことは母になることのはじめでもあり新しい生命をこの世にもたらしたかもしれないからです。彼女はまた、彼女が愛した人のものになる必要があるかもしれないのです。

ある点ではこれらのことは女性にとってより、男性にとってsexを大変ふまじめなものにします。

女性はより深く sex によって愛されます。このことは男性の女性への接し方を神経質にします。

また人間生活の sex について忘れてならないもう一つの重要なことがあります。性行為は大変意味深く感動的な経験でなければならないということです。

ほとんどの社会的風習と文化は特別な性的関係を論ずることによってこのことを認めています。幸福な性関係をもつためには正しい環境が必要です。そして結婚することによって正しい環境が与えられるのです。たとえばもし二人の結婚していない人が行為を持つと罪を意識します。また少女は赤 P16 ちゃんが生まれることを怖れます。その時その行為は正常ではないのです。もしある人が多くの人と性関係を結ぶとするとそれは、あたりまえな平凡なことになってしまいます。その行為は深い意義をもつ特別なことではなくなってしまうのです。このような行為をした人は sex を軽視し、結婚して sex によって得る深い満足感を得ることがむずかしくなるのです。まだ性本能についてならうことがたくさんありますが、私たちは sex を理解するためにいくつかの大切な事を考えているのです。

P17 第 3 章 What the Bible says about sex 性に関する聖書の記述

バイブルは sex についてたくさんの教えをもっています。期待して聞いて下さい。神は私たちが性的生物にお作りになり sex させました。神はもっとも良い方法でその行為を知っていられます。そこで神はバイブルの教えを通して規則や考えについての良い方法をお告げになっています。ある工場で完全な機械をつくりそれを売り出す時、それぞれの機械に手びき書、案内書をつけて売り出します。この本は買手の人に機械についてよく知ってもらうためのものです。クリスチャンはその製作者の手びきとも言えるバイブルを見るべきです。そして自分自身の良い生き方の手がかりを得るでしょう。規則を守ろうとするでしょう(ただの規則としてでなく)し、彼は神がいかに生きるべきかお示しになったのを知っているからです。

P18 バイブルは人々がいかに生きるかを教えることが目的です。だから人生の sex についてのこの重要な部分についても教えていなければならないはずです。私たちは下の 4 つの見出しをバイブルの中に見つけました。あなたが見たいと思うなら見ることのできるバイブルのいくつかの章です。

1. The place of sex in marriage

1. Corinthians 7 : 1 - 5 ; (コリント人への第一の手紙)

1. Thessalonians 4 : 3 - 7 ; (テサロニケ人への第一の手紙)

1. Timothy 4 : 1 - 5 (テモテへの第一の手紙)

あなたがどこか遠くへ行く前に前の 2 つの章をどうぞ読んでください。バイブルは教えています。私たちが sex の贈りものを感謝すべきこと、そしてその贈りものを結婚において正しい方法で使うことを。sex はただ単に子供を作ることが目的ではありません。それは結婚した 2 人がお互いに愛を示す喜びのために正しいことなのです。これらは結婚生活に sex がきりはなせない 2 つの重要なことなのです。彼らの体を与えあいお互いに楽しむことによって男性と女性はお互いの愛を示すのです。彼らの愛と喜びの実是完全な結婚には切っても切りはなせないものです。

Timothy (テモテ) 第 1 章にパウルが私たちに教えています。結婚は神が人々を楽しませるためにしたところの 1 つの良い事だと言っています。もちろんある理由で結婚しなかった人はそれはそれで良いのです。それは各人の選択です。ある人々はパウルは独身であると思っています。パ

イブは、だれもみんな結婚すべきだとはどこにも言っていません。でもバイブルは多くの人々は結婚することが正常でありだれもさまたげるべきでないと言っています。

2. Adultery is wrong

Exodus 20:14;

1. Corinthians 6:9

かん通というのは、結婚した男性が妻でない女性と、また結婚した女性が夫でない男性と性行為をしたことを意味します。バイブルはこういうことは常に「悪」であると教えています。バイブルの中ではこれらのことについてたくさん話がのっています。ここにそれらの中からわずか2つの韻文をのせてみます。多くの習慣的風習はバイブルのこの教えに賛成しています。神は単に sex は結婚生活のためにのみ作られたものだと言っています。もし結婚した人が結婚生活以外で喜びのためにだけ sex をつかうならば、彼らの家庭はもめごとが起き、その結果大変不幸になるのです。

3. Sexual Intercourse before marriage is wrong

1. Corinthians 6:15-20; (コリント人への第一の手紙)

Ephesians 5:3; (エピソ人への手紙)

Colossians 3:5; (コロサイ人への手紙)

1. Thessalonians 4:3 (テサロニケ人への第一の手紙)

バイブルは結婚していない人は性行為をすべきでないと言っています。バイブルでは古くはこのことを私通と呼び新しくは不倫として語っています。あなたはこの本を読み続ける前にバイブルの

1. Corinthians 第6章 15-20節を読んで下さい。ここでは、不倫について大変はっきりと教えています。性行為についてのバイブルの教えは良い教えであるという理由はたくさんあります。

そのような大切な事がらについてはそれについての章が必要です。そしてあなたはこの本の6章に扱われていることがわかるでしょう。今ここで考えなければならないことがあります。クリスチャンの体は神のものであり神の意にそわないことはすべきではないと教えています。だからクリスチャンは性的に体を結婚まで神のためにも清く保つことを心がけるべきです。

4. Cleanness in thought word and action

Matthew 5:27, 28 (マタイによる福音書)

Ephesians 5:3-5; (エピソ人への手紙)

Philippians 4:8; (ピリピ人への手紙)

2. Timothy 2:22; (テモテへの第二の手紙)

James 1:15 (ヤコブの手紙)

1. Peter 2:11 (ペテロの第一の手紙)

多分これらの教えのうち最も重要なのは Matthew (マタイ伝の) 5:27, 28です。この章ではキリストは考えてから事を行うように教えています。もし私たちがだれかをきらうならば、私たちはその人を殺したいと思うかもしれない。そのにくしみは殺人と同じくらい悪いことです。もし私たちが異性について悪いことを考えるならばそれはかん通に値します。キリストはここでもかん通ということばをつかっています。なぜなら神はほとんど結婚した人々に話しておられるからです。しかしその教

えは独身者にとっても真実なのです。格言の本の中に「そのようなことを考えているとそのような人になる」と作者が私たちに教えています。これは大変かしこい格言だと思います。それは性的な事ならについてもそのとおりです。もしあなたの心を悪い性的な考えで満たすならば、あなたは多分ものすごい誘惑にかられ、ついには性的な罪におちいってしまうでしょう。クリスチャンは悪の行為を見つけられるのを恐れることで彼の行為をコントロールするわけではありません。クリスチャンはその行為の前に内面深い考えでコントロールするように神に願うべきです。ポールはこのことについてPhilippians 4の手紙に書いています。「私の兄弟よ、あなたたちの心を価値あるもので満たしなさい。— それは真実で、気高く、正しく、純粋な、愛すべき、尊敬すべきものです。」もし

P21 あなたの心が善良で清い考えで満ちていればおそらく悪いことはできません。あなたはまだあなたの欲望と良心とで戦っているかも知れません。あなたは誘惑されるかも知れません。でもあなたの心をよい考えで満たすならば正しい事をするようになるでしょう。多分神がクリスチャンの心の中にもたらした重要な事の1つは良い事をしようとする気持ちを助けることです。もう1つは清い考えをもつことです。清い考えというのはsexについて全然考えてはいけないということではありません。あなたはこの本を読みながらsexについて色々考えると思います。でも私はこの本が正しい考えの手助けになることを望んでいます。魅力ある異性を見つけることはあなたにとって悪いことではありません。このことはごくあたりまえのことです。私たちすべてが魅力ある異性を見つけるように作られたのです。あなたが結婚したいと思う異性の人について思うことは悪いことではありません。

それでは何が悪い考えなのでしょう。ほとんどの男性はこのことについての答えは知っているのです。ある男性がある魅力ある女の子を見つけた時、彼の心に性的な考えがおきるのは自然なことです。クリスチャンはこれらの考えをコントロールしようとするでしょう、が、しかしそれらについての考えをいつまでももっていないでしょう。それらは自分本位な考えだから良い考えではなく、その男の人は彼自身の喜びだけ考えているからです。その少女を愛し尊敬していないからです。彼は彼女を人間としてでなく品物のように扱っているからです。クリスチャンはsexは結婚生活における愛の表現をいみするものだということを知っています。別にバイブルの教えに悪い話の例がのっています。

バイブルは不純な話は不純な考えから来ると教えています。不純な話は不純な行為に関係があります。あなたの舌はあなたの心を表現するのです。異性や性に関することについて不純な話はクリスチャンはすべきではありません。もしあなたが正しい考えをもった人ならば、あなたはあなたの口をよごれた話で一杯にしたくはないはずです。

P22 第4章 Christian Marriage クリスチャンの結婚

Traditional Customs

すべての伝統的文明は性行為のコントロールの方法をもっています。このことは部落や種族の人々の間のおろかな問題や争いをさけるために必要です。多くの習慣はかん通を非難します。なぜなら家庭生活をだめにし、種族をだめにするからです。

クリスチャンはこのような伝統的習慣をどう見るべきでしょうか。まず最初にそれらは古い考えだからといって投げすてるべきではありません。また洋式と異なっているからといって悪いことではあ

りません。教会の人や宣教師や他のヨーロッパ人が古い考えを排斥していると思ったらまちがいです。他の人々の習慣を知らないで自分の国の習慣をよりよく知ることはできません。不幸にして時々西洋人でない人が非常にすばやく西洋の考えに賛成します。彼らは西洋の金持ちや文明を見て西洋文明はすべての面ですぐれているにちがいないと思うのでしょう。クリスチャンは古いというだけで古い方法をすててはいけません。

クリスチャンはキリストが何を教えているか知る必要があります。あなたはバイブルの中に大変めいりょうに書かれている教えに気づくでしょう。それは性行為についてもはっきりしています。sexに関する西洋の習慣はバイブルの教えが土台になっています。しかし今の人の多くは、もはやバイブルをお手本にした生活をしていません。西洋人でないクリスチャンは本当のバイブルの教えとは何かということを見つけ出さなければなりません。そして自分自身の考えによって、どのように生きるかを決めるべきです。多分習慣のいくつかは変えなければならないかもしれません。クリスチャンはキリストのはっきりとしたお導きによって変えていかなければなりません。しかしすべてのクリスチャンが西洋のクリスチャンと同じように生活する必要はないのです。

結婚の相手をいとも簡単に見つける現代の洋式をすぐにまねてはいけません。多くのヨーロッパの国々でのこれらの考えは現在正常であるといえないのです。多くの若者は考えなしで結婚し、うまくいってない人がいます。彼らのうちお互いに心がはなれ結婚後まもなく離婚したいと思っている人は少なくありません。子供がいるために一緒にいても幸せにくらしていない人もいます。だからクリスチャンはすぐに洋風な方式をまねてはいけません。クリスチャンの教えを自分自身の文化と環境にあわせるべきなのです。

The Christian pattern of Marriage

結婚観について3つあります。その各々が大切です。結婚は社会のつながりです。またエコノミックなつながりであり、人間的愛情のつながりでもあります。あなたはこれらのはじめの2つについてP24で直接に話しているバイブルの章を見つけることはできないでしょうが、旧約聖書はこれら2つのことは重要だということを明らかにしています。このことについて少し考えてみましょう。

1. A social relationship

若い男女が結婚すると彼らの家族は結婚によって近づきになります。農村社会においては、特にこのことは大切です。そんなわけで結婚によって幸せになるということは家族にとっても必要なことです。もし家族の一人が幸せでなかったらその一族の中にトラブルがおきるでしょう。大変ふさわしい結婚は家族同志をより強く結びつけますが、うまくいかないともめんどです。この社会的なつながりは町に住む人々には農村ほどではありません。しかし大変大切だということにはかわりありません。この結婚観は他の面からみても大切です。結婚は両者の個人的合意だけによって成り立つものではありません。完全なる結婚には彼らをとるまじくあらゆることを考えないわけにはいきません。例えば二人が結婚するのに近親ならば考慮しなければなりません。もし彼らが夫婦の関係で住んでいても社会は彼らの結婚をみとめないでしょう。これは社会的トラブルをひきおこすからです。

2. An economic contract

世界中どこでも結婚はエコノミック的つながりであることがみとめられています。どの国も結婚し

た妻と夫の権利について、特に所有する財産についての法律をもっています。習慣は国によってそれぞれちがいます。旧約聖書の中には娘たちはそれほど貴重にみなされませんでした。事実ある男の人が彼女と結婚することになると男の家族へお金をはらう必要があったのが普通だったのです。P25 この取りひきは持参金と呼ばれました。このような持参金はごく最近までヨーロッパでも支払われました。そしてまだインドを含めた世界の多くの国でおこなわれています。

一方婦人が畑で働く熱帯地方では、娘はある点で息子より貴重です。娘が結婚によって一族に与えられる時その代償として贈り物やプレゼントが娘の家へ支払われるのです。私たちはこれらを「花よめのねだん」のシステムと呼んでいます。このようなことが良いか悪いかをこの本でのべるのは私の仕事ではありません。ただ私は結婚にはエコノミックス的なつながりがあるということを言いたかったのです。二人が結婚すると彼らは生活を分けあい、適正にある面で金品までもわけ与えなければならないのです。どのようにして分けるかはところによってちがうと思いますが、このように結婚はエコノミックス的なつながりをもっていると言えるのです。

3. A personal partnership

バイブルは結婚について前にのべた2つの点より個性的な友情について多くを語っています。バイブルは彼らの生活をお互いに分けあえなければならない方法を大変高い水準においています。私たちは1人の人間を肉体と心と精神の3つの部分に分けて考えることができます。これら3つの部分は分離しているものではなく、お互いに切りはなせないものです。神はクリスチャンの夫婦は結婚においてこれら3つをお互いに分け与えることを望んでいます。次にそれぞれについて順々に考えてみましょう。

◦ The sharing of bodies in a sexual relationship

私たちはこのことについてすでに多くを語りました。あなたの体をあなたの愛する人に与えることはあなたの愛を示す美しい方法です。結婚することはその意味で大いなる喜びをもたらします。そして愛の結果生まれる赤ちゃんも喜びです。二人が結婚した時に sex を本当に享受することができるものとして人間生活に自然にとけこむことができるのです。

◦ The sharing of two minds

P26 二人のクリスチャンの結婚は一つの心になることです。このことはお互いに正直に心を開き語り合い考えを分けあうことです。これはたやすいことではありません。二人は結婚をよりよいものにするためにそう心がけなければなりません。

私たちの心は単なる考えだけを作りあげるのではなく感情も作りあげます。愛は強い感情です。そしてそれは二人の結婚した人を一緒にむすびつけます。バイブルの中にも出ています。これが一番よい見本だと思います。(Ephesians 5章 25-33)

◦ The sharing of spritual fellowship

どうぞ 2 Corinthians 6:14-18 を読んでごらん下さい。ここでは夫と妻のお互いの精神的交流について語っています。

もし二人が神にいつわりないように、生活において心の奥深いことまでも分けあうことができないならば、本当の結婚とは言えないのではないか。本当のクリスチャンの結婚は神への愛と両親へ

の愛を共有するものです。なぜなら二人とも神を愛し更にお互いの愛が深められるからです。もしあなたがクリスチャンでまだ結婚していないならば他のクリスチャンとのみ結婚すべきだと思います。この本を読んでいる人で、すでに結婚している人は1 Corinthians 7:12-16 を読んでほしいと思います。そこでポールははっきりと教えています。もしあなたがすでにクリスチャンでない人と結婚しているならばあなたはその人と別れてはいけないと言っています。その人と一緒にクリスチャンとして生活することによってあなたは相手の人を助けることができるかもしれません。相手がクリスチャンでないからといって結婚をやぶる事は決して正しいことではないのです。

私たちが今知らなければならない結婚についてのバイブルの教えはまだあります。

F27 Polygame (一夫多妻)

まず最初にmonogamyとpolygameについてお話しします。monogamyというのは一夫一婦をいみます。polygameは同時に一人以上の婦人と結婚していることを意味します。バイブルは一夫一婦が結婚の一番よい型だと言っています。あなたはアダムとイヴについて語られているGenesisの本の最初でもわかると思います。またMatthew 19:5-9ではキリストは1人の男と1人の女と結婚するのを考えていることがはっきりしています。またポールの手紙(TimothyとTitusへ)の中で教会は一夫一婦として責任を持つべきだと言っています。バイブルの教えはどこにも一夫多妻が悪いと言っていない。しかし一夫一婦が一番よい形であると、はっきりと言っているのです。

Marriage is for life

バイブルでは、また、結婚はlife-longであると言っています。あなたはRomans 7:1-3と1 Corinthians 7:10-16 をみるのが好きかもしれない。男性が女性と結婚した時、彼は彼女と終生結ばれます。これがクリスチャンのしきたりです。それは多くの国の方法でもあります。この理由はあきらかです。もし男性と女性が子供をもった時、その子供が一人前になるまで育てあげる責任をもっています。もし彼らが離婚したり他のだれかと結婚したらこの責任がとれなくなってしまいます。

だからあなたが結婚について考えているなら大変注意深く考えなければならないのです。なぜならあなたはクリスチャンとして、あなたとあなたのパートナーが生きているかぎり結婚生活は続くからです。

離婚の問題はクリスチャンにとってとてもむずかしいことです。Matthew 5:32と19:3-12の章で離婚はもし相手が忠実でない場合はゆるされますが、その他はゆるされないと教えています。私はこのことについて議論するつもりはありません。結局はクリスチャンはうまくいかないからといって、あとでわかるような人と結婚すべきではないということです。

F28 The Western pattern and Christianity

クリスチャンの結婚を思う時、近ごろの映画や本で見るような結婚を思い出さないでください。これらは結婚の肉体的な面だけを強調しすぎています。いかに女性が美しく、いかに男性が強いかがオーバーに表現されています。肉体的な面の性行為で満ちているものがはんらんしています。しばしば、そのような本や映画では結婚の本当の意味については存在がうすいのです。彼らは結婚がうまくい

くために性行為を必要とし、結婚の成功はそれだけではないことを忘れているのです。sexは肉体的に大変魅力あるということはわかりますが、あなたは、あなたにとっても相手の人のためにもsexについて正しい考えをもって生活をするのが大変大切なことです。

Let God guide you

クリスチャンの結婚についてもう一つ言うことがあります。神はクリスチャンが結婚の相手をえらんでいる時お導きになることができます。あなたはだれかがあなたに結婚を申し込んだ時、またはあなたが結婚の承諾をする前に、神に一生懸命祈らなければなりません。これはあなたの生涯の安息のためにあなたと共に生活をする人をきめなければならないからです。あなたは失敗をしてはならないと思うでしょう。もしあなたが神の意志をしっかりと知ることができれば、あなたはこの決定においてまちがいをおこさないでしょう。神の教えについて更に言うことができますがすべてを語ろうとするとその為に別冊の本が必要になってしまうので、私は結婚の相手をさがすための目やすをいくつかあげてこの章を打ち切りにします。

- キリストのためにもあなたたちの愛を分けることのできる人
- あなたを助け、あなたの子供たちへのクリスチャンとしての生活の手本を示せる人

F29 ○あなたが心から名誉に思い尊敬できる人

- あなたが十分に愛しあなた自身をその人だけに与えたいと思う人
- あなたが完全に信じられる人
- あなたの家族を正しい方法で扱うことのできる人
- あなたとの全生涯をあなたと共に分けあう十分な教育と興味をもった人
- あなたが必要とする生活における物質面においても面倒をみることのできる人

F30 第5章 Dating Western Style 西欧流のデート

私たちはすでに性行為によってむすばれた友情は正しいことではないということがわかったはずです。しかし、これらの方法は多分あなたに影響しだしたと思われるのであなたはそのことについて理解する必要があるのです。わずかな章で西洋の方法をのべることは、すくなくともむずかしいことだと思います。なぜならそれぞれの国にはちがひがあるからです。一般的にアメリカ合衆国の考えは、英語を話す西洋地域の強い影響をうけています。そして私たちはこれらの考えについてここで考えるつもりです。

“Dating”とか“making a date”とは異性と会う約束をした日を俗にそうよびます。

F31 西洋では子供たちにデイトを許すので、それはたいてい秘密ではありません。青年が少女とデイトの時、彼は彼女に会う約束をし、夕方彼女をつれだします。彼らは約束したパーティーやスポーツの催しや映画や他の公の会合に行きます。しばしば西洋において親は特に娘が若すぎるときには、短時間で家にもどることを期待しています。

女性にデイトを申しこむことは青年がその少女に興味をもっていることを示す一つの方法です。彼女は、もしいやならば彼の招待を受ける必要はありません。もし彼女が承知しても彼女をガールフレンドとするわけではありません。青年は他の女の子と出歩くことは自由だし、女の子も他の青年とデイトをしても自由です。更にもし青年が同じ少女と何回もデイトを重ねると、そこにより親

密な感情が生まれるかもしれません。私たちはこのことについて更に討議しつづけなければなりません。しかし、まずその前にデイト時にどうふるまうかについての質問に答えなければならないと思います。デイトのあとのおやすみキスをしてもよいか。クリスチャン同志でデイトをすべきか。西洋以外の国でも異性と会う良い方法はデイトなのか。これらの質問を一つ一つとりあげていきたいと思います。

Showing Affection

まず最初の質問はデイトの肉体的愛情の表現についてです。そのようなことはデイトの正常な行為ではありません。西洋においては、デイトした少女にちがった何かを期待しているところもあります。大部分が並んでそばにすわり、少なくとも手をにぎり、おやすみのキスを期待するでしょう。ある人は性的なおかえしをできるだけ得るチャンス求め、チャンスがあれば性的行為さえもほしがります。しかし良識ある男女はたいていそのような行為についてはきびしく、しっかりしています。デイトをしたクリスチャンはいつもお互に正しくきびしくあるべきです。

キスのような行為が軽々しくすべきでなく、おそい方がよいという理由があるのです。ある青年は「なぜおやすみキスが悪いのですか、何もいみないじゃないですか」と言います。それなら、なぜいみもないのにキスをしたがるのですか。一度キスをする とキスを止められなくなり、何もいみもないキスから、何かをいみするキスに発展してしまうのです。私はクリスチャンは興味と愛を本当に示すことのできる人があらわれるまで、そのキスをその人のためにがまんするかしこさを持っていると思います。このことは女の子にとっても同じことです。クリスチャンの親の中にはデイトを喜ばない親がいます。親たちは若い人たちが深入りするのを恐れるからです。また勉強が手につかなくなるのを心配しています。もしあなたがデイトするなら クリスチャンの純潔についてのバイブルの教えのすべてが、あなたのふるまいをガイドする上で大切だろうと思います。

Non-Western Dating Problems

西洋風でない国のデイトは二つの種類のトラブルをおこします。まず両親と他の年上の人の無理解です。その習慣によると二人の若者が一緒にいたり外出したりすることは重大問題なのです。彼らは結婚を前提として悪いことをするかもしれないと考えるからです。彼らは西洋風のデイトによる異性への興味の表現が理解できないのです。すべてがきちんと安定していないからです。そこであなたはあなたのおつきあいがどの程度深入するか自分自身できめる必要があるのです。

第2に彼らは彼らなりの習慣にしつけられてきたのです。彼らも新しいデイトの考えを知っていますが、大部分の若者は性的な理由から人に知られないように会うという古い考えをもっています。なぜならデイトは時々性的な行為をかんたんに導きやすいからです。このことは新しい考えの人々の間にもおこることですが、数多くはありません。なぜならデイトは公の社交の場としてみとめられているからです。同じ人との連続的なデイトはしばしば独占的な友情の「ステディ」へと発展します。こうなると二人は お互いの所有ということを感じはじめます。二人の間は特別な関係となり、他の人をよせつけなくなります。彼らの友だちは彼らの特別の関係をベアーとしてみとめます。その時彼女は彼のガールフレンドであり、彼は彼女のボーイフレンドとなるのです。

多くの西洋の若者は結婚についてよくも考えもしないでこのように友だちになることが多いので

す。時には二人の間に深い愛がめばえ結婚へ到達します。しかしそのような友情はまれで、大抵はこわれやすく悲しい結果になることが多いのです。

クリスチャンの青年男女は異性とこのような友情についていつも慎重でなければなりません。どれかの友情をもて遊ぶようなことは正しいことではありません。そんなわけでクリスチャンの中にはデイトを好まない人もいます。相手をきずつけるかもしれないということで彼らは1回のデイトさえ罪を意識するのです。私はそのような人たちは異性とのつきあいをグループでしたらよいと思います。そしてお互いをその中で知っていくのです。そしてその多数の中の1人について大変関心を持ち、その人だけと外出すべきかどうか考えた時に祈るのです。

P34 第6章 Sexual Intercourse Outside Marriage 婚外交渉

バイブルは結婚していない人の性行為はトラブルをおこすかもしれないから悪いと教えています。クリスチャンにとっては道徳的に悪いことだといっています。もしその考えに賛成できないならば、それは道徳的に悪いことです。クリスチャンはバイブルの考え方と性行為についての教えを受け入れます。人々がそれについて知っていようがいまいが悪いことは悪いのです。もしだれかに見つけられなくとも、少女が妊娠する結果とならなくとも、それは悪いことです。なぜなら神がそう言っているからです。

私達はなぜ神がそれを悪としているか多くの理由を見いだすことができます。バイブルには、人々が神の掟を破った時におこる不幸についてたくさんの話がのっています。あなたはあなた自身でこれらのいくつかを見てきていると思います。しかし、下記のそれらの話もお役に立つだろうと思います。下記のことは神の掟は人生の快樂のみを追うだけでない良識あるきまりであるということがわかるでしょう。

私たちは結婚していないで性行為をもっている二つのタイプの人を考えてみます。まず結婚を考えずにたくさんの人と性行為をもっている人のことです。私たちはこの行為を「手あたりしだいの行為」とよんでいます。男の人の場合はたくさんの女の子と関係をもつことを意味し、女の子の場合はたくさんの男の人と関係をもつことです。第二の場合は手あたり次第ではなく一人の異性と関係をもつことです。これも結婚を考えない性行為にはちがいないのです。私たちはこの章の終わりに結婚しようとしている二人について話すつもりです。

本当の愛は、相手に対して相手の最善を考えてやることです。そのような愛は自分勝手であってはなりません。そして悪い意味のsexはすべきではないのです。ここに結婚していない人のsexについての実際上の問題点をあげてみます。

○少女はいつも妊娠するかもしれないという危険があるということです。ある人はこのことは避妊具をつかえば止めることができるから心配ないと言うかもしれませんが。しかし器具はいつも完全に働くとはいかざらず、少女はいつも妊娠の危険性があるのです。8章でこのことについて述べるつもりです。

○もし少年と少女が性行為をもっていることを見つけれられたなら、その家族間にトラブルがおきるかもしれません。このことがたくさんの不幸と、もめごとをおこすのです。

○あなたが多くの異性と性行為をもつことは、こうすることによってあなたはある種の病気をうつ

されるかもしれないということです。かつてヨーロッパ全土にこの種の病気が広がったことがあります。本当におそろしいことです。その病気は治すことはできますが、もし治療しないと大変なことになるP36とになります。

○手あたりしだいの性行為は簡単に止めることのできないくせになってしまいます。ある人は結婚すればそんなくせは直ると考えるかもしれませんが、しかしだめです。性的な誘惑は結婚と同時にストップしないからです。

○もしあなたが勉強中ならばあなたは性的関係をきれいに保つことがかしこいことです。性行為は常にあなたの考えと感情の多くを左右します。あなたはそのことで勉強のための大切な時間をついやしてしまうでしょう。あなたはあなたの仕事と勉強を愛しなさい。

○あなたにとって、結婚は特別神秘的な存在であることが必要です。結婚前の性的乱行為はsexの価値をなくし性的行為をつまらないものにしてしまいます。すばらしい愛すべき結婚を築きあげるための特権としてのsexの存在を認めることがとてもむずかしくなってしまいます。

○愛はわがまま勝手なものではありません。多くの結婚を考えない性関係はその人を自分勝手にします。彼は彼女がこうしてほしいという結婚の安全もなしに少女を欲し喜びを得るのです。しばしば彼女は彼をうしなう事を恐れて彼に彼女自身を与えてしまうのです。このような性関係は健全な結婚の基礎となるお互いの深い愛情が育たないでしょう。もし彼女がむりやりに愛をうばうような彼を深く愛しているというなら、それは本当の愛であると言えるでしょうか。

P37 ○もしあなたの国の習慣が自由な行為を認めているならば、あなたは「でも少女もそれを期待しているのだから、利用してるだなんて……」と言うかもしれませんね。しかし、あなたがもう少し思慮深ければ、あなたはそんなことは言わないでしょう。多くの愛をうばい取ったような場合、青年たちは彼らの征服を自慢しあって語ることがあるのです。しばしば彼らは性行為に関して大変自分勝手に自慢し、彼らの仲間によってそのことが誇張されてしまうのです。このことは性的愛を大変低級なものにしてしまいます。そのような行為はまじめな考えをもつクリスチャンの結婚観に反していることは明らかです。

Steady Friends

私たちが結婚を考えないで、てあたりしだいの性行為を考えることだけでも悪いことです。まず、私たちは結婚しようとしているけどまだだという二人の若者のスティディの友情について考えなければなりません。これらの状態ならば性行為をもってもよいでしょうか。私たちはここで再び神の道に反するクリスチャンと不道徳についてバイブルの教えをとりあげるつもりです。多分あなたは、「なぜ悪い？」と聞くでしょう。それについていくつかの理由をあげてお答えします。

○私たちは結婚というのは肉体と心と精神のむすびつきであるということをならいましたね。この個人的関係だけでなく、結婚はまた社会的にも経済的にも関係してくるのです。性関係は重要な部分ですけれど、それは結婚の一部なのです。もしあなたが男として少女に結婚前に性行為をもつようにたのむならば、あなたは結婚の特権の一部を与えるようにたのんでいることなのです。それなのにあなたは、経済的安定と安全な身分を与えていないのです。これでは本当に公平ではありません。結婚の条件がそろわなければ一部だけを期待することはできないのです。こんなわけであなたは結

婚するまで待つことが大変よいことだと思います。たとえどんな方法でも結婚したことをきちんと
P38 認められるまで、性行為はがまんすべきです。

○あなたが正式に結婚するまで性行為を始めてはならない別の理由もあります。結婚前の交際中はお互いを知るチャンスです。そして、もしあなたが望むなら別れることもできるのです。この期間を洋風ではエンゲイジメントと呼び、他ではまた別の名で呼ばれていますが、わかれてもかまわないのです。とても大切なステディの期間はお互いにふさわしい相手であるかどうかを知るために貴重なのです。あなたはお互いが一般的な関心をわけあうことができるか、大切な問題について同じ意見が出せるか、相手の考えていることがお互いに理解できるかどうかを見極めなければならないのです。もしこれらのことがうまくいかないなら自由に別れるべきだということはとても大切なことだと思います。しかし、性関係を持ち始めると別れることがむずかしくなり、あなたはその行為の末、妊娠し、結婚するという危険があるのです。

P39 第7章 Behaving Sensibly 分別のある振舞い

○ Be On Your Guard

ある人はこの章を「誘惑に勝て」と題するかもしれないが、私は「良識ある行為」としました。秘密にあいびきをすることは大変性的な誘惑を感じます。ですから、良識をもってしっかりとしていなければなりません。あるクリスチャンは彼らの性欲は他の人よりも少なくあるべきだと思っています。しかしバイブルは、このことについてはどこにも指示していません。クリスチャンは他人を誘惑するようなことは絶対にしません。だから誘惑されることも少ないのです。クリスチャンの性欲はクリスチャンでない人と同じに強いのは当たりまえです。だからあなたの行動に良識が必要なのです。そうです、今あなたは多分、罪におちないために更にかしこく、更に注意深くありたいと願っているでしょう。

P40 もしあなたが良識があるならば、異性の友と一緒にやれる多くの活動があります。たいていこれらの活動は他の若いグループと共にやっていくことができます。ここにいくつかの提案をします。

○ 戸外のピクニックやスポーツ行事

○ 教会の若い仲間の活動

○ あなたの学校やその他の研究団体の学生グループ

○ 研究課題の勉強

あなたが異性の一人とあなたと合わせて二人だけで何かすることは、ちょっとむずかしいと思います。これは今までの習慣と周囲の事情でちがってきますが、そんな時にはあなたは他の人がそれほど遠くなければその人達の仲間の所へ行くことを考えるべきです。あなたは親類を訪問することができます。または村祭へ行ったり、お互いの家を訪問することもできます。こうすることはあなたの家族にあなたの関心をもった人を知らせるのに良いことです。ここにあなたがクリスチャンとしてあなたの活動をえらぶガイドとなるような事をあげてみます。

○ Guard Your Conscience

クリスチャンとしてあなたは良心があなたに教えている正しいことを知っています。しかし、もしあなたの良心が性の誘惑に対して弱いなら、あなたはどうか。そんな時あなたの良心は、

あなたに従うように言うか又あなたのやる事に一切口を出さないかのどちらかです。そしてそのような罪をおかすことになれてしまうと、それが悪いという良心さえもなくなってしまいます。このような判断に迷う時は、あなたは大変危険なところにいるのです。今あなたは悪いことができるのです。そしてそれについて良心は何もとがめないかもしれません。あなたは多分クリスチャンとしてだめな人になってしまうかもしれないのです。だから良心がまひしないように守らなければならないのです。

◦Guard your testimony

P41 不道德な性行為は大抵秘密に出発します。大抵の人は秘密の関係を保ちつつつけられると思っています。しかしおそかれ早かれその秘密はばれてしまいます。そんな時あなたはクリスチャンとしての戒めを忘れ他の人とトラブルをおこします。ほとんどの若者は純潔である人と結婚したいと言っています。このことは当然であり良いことだと思います。しかしあなたは公平でなければなりません。もしあなたがあなたのために純潔である人と結婚したいならば、あなた自身も自分のパートナーのために純潔であるべきだと思いませんか。一度あなたはその純潔を失うともう取り返せないのです。神はあなたの罪をおゆるしになります。—それは本当です。—でも神があなたの罪をおゆるしになり、あなたをキリストのお力によって清めてくださっても、あなたの失った大切なものももうもどってこないのです。

◦Guard your mind

私たちはこのことについてすでに考えましたね。あなたの心はあなたの見たり聞いたりしたもので育つのです。そしてあなたの行為はあなたの心に従うのです。もし今あなたの心が映画や雑誌や本などで見たり聞いたりしたことで満ちていて、あなたが悪いsexの面をその雑誌や本で読んで、神にきれいな心でいたいとお願いするのは良いこととは言えません。不幸にして現代は大変sexを強調しています。人々を性的にわくわくさせるような映画や雑誌がたくさんあります。若い人達はこれらのものから心を守る必要があるのです。もしあなたが良識をもっていないならば、あなたは性の誘惑に対してのとびらが開いているのをたやすく見つけるでしょう。

◦Watch your circumstances

あなたが異性の一人と一緒にいる時、性的誘惑が高まってくるのは明白なことです。もしあなたが夜、しげみの中にいたり、一人の異性と家の中に長くいたりする時、あなたの欲望は高まってそれと戦うことがむずかしいことがわかるでしょう。このような場は異性との友情を育てるのによいP42場所ではないのです。あなた方には若い方たちのグループ同志で日常の活動を共にすることの方がとても良い方法だと思います。

このことはもしあなたが異性の一人とステディ中ならば特にこのことは大切です。もしあなたが異性の一人と特別にすることもなく一緒に長い時間をすごすならば、その時にももちろんあなたは強い性欲をもつことは十分わかっているはずです。人間社会の習慣ときまりはこのことをよく知っています。そして二人が会う環境をコントロールするのです。あなたは異性と会う機会を注意深くえらびなさい。あなたは誘惑に引きづりこまれるような環境でも、あなたの良心に従うことのできる正しい環境でもどちらでもえらぶことができます。そのえらんだものがあなたのものなのです。

○ Watch your hands

性欲は異性の体に触れることによって高まります。あなたは手をにぎることから始まって、お互いにキスしたくなるでしょう。そしてまもなくごく親しく相手の体に手をかけたくなるでしょう。これはすべて性行為をみちびく正常な愛の表現なのです。それは結婚していればたいへん正しいことなのですが、ただの友だちである場合の愛の表現のはじめとしては、かしこいことではないのです。体をふれあうことによって大変強烈な性欲がおこり、あなたはそれをコントロールすることがむずかしいことがわかるでしょう。

また、なぜ、そのような行為がクリスチャンにとって悪いかという別の理由があります。あなたはだれにも束縛されない自由をもっています。あなたはあなた自身結婚しようとしている相手のことでさえ、だれのものになるのかわからないのです。あなたはいたずらに愛の遊びをすべきではありません。あなたの考えに従い、後悔しないためにもあなたの手をコントロールすべきです。

P43 第 8 章 To Young Men (青年へ) (女の子もよんでよい)

性的行為にストップをかけるのは少女の仕事だと言われています。そして男性は少女がゆるした時に性的遊びに入るのは自由だと言う人がいます。クリスチャンの意見としてはこれは大変なまちがいであるとしています。バイブルでは少女には注意深い行為を、青年には好き勝手にとは言っていません。男性も女性も自分自身をコントロールする義務があると言っています。この自分自身をコントロールすることが、他のことと同じように性行為には大切なのです。

本当の愛とは自分の幸せよりも相手の幸せを願うことです。しばしば女の子とはくらべものにならないほど男の子は性行為をほしがります。少女は青年を喜ばせるために、また彼女は彼のほしいものを与えないと彼を失うかもしれないと思い、与えてしまうかもしれません。もしこんなことになれば青年は相手の少女のことを考えないで自分勝手です。これが本当の愛と言えるでしょうか。結婚前に性行為をもつことは、相手の少女の幸せを考えていると言えるでしょうか。あなたは1回の性行為で彼女を妊娠させるかもしれないのです。その時彼女は私生児を生むことを恥じるでしょう。あなたは彼女にこのような心配ごとを考えてまでも愛を示すことができるでしょうか。あなたは、「もしそうなれば、彼女と結婚して万事うまくやります」というかもしれません。そしてそのように結婚して幸せになるかもしれません。しかしその種の結婚は大抵不幸なのです。それはそれなりの理由があるのです。そのような結婚は真実の愛と相互の尊敬の正しい基盤がないからです。あなたが彼女に対してとった態度は、少女があなたを尊敬することをむずかしくするでしょう。もしあなたが彼女のために自分の欲望をおさえる意志の強さを見れば、彼女のあなたに対する尊敬は、よく大きくなるでしょう。そうすれば彼女は結婚してあなたと一体になった時、より深く彼女自身を与えるでしょう。

A Girl's Deeper Needs

男女のちがいについて第2章で読んだ事を思い出してください。少女はただ愛を育てる性的満足をさがしているだけで、そして彼女があなたから欲しがっているものはほんの少しなのです。彼女は本当に信頼できる男の人を求めています。彼女は結婚前の彼の行為によって自分が妻となるにふさわしい人かどうかを見ているのです。彼女は母となるために子供のためのよい父親を探してい

るのです。もしあなたが結婚前に彼女に性行為を求めることは、彼女にとって最上の人でないと
っているようなものです。彼女の心深くではあなたへの尊敬がへり、信用がへり、結婚の条件の重
要な基盤のいくつかを失うことになるのです。次は警告のことばです。彼女の体を簡単にあなたに
P 45 与える少女に注意しなさいということです。彼女がなぜそうするのかに対して、考えられる二つの
理由があります。第一には、彼女は他の人にもみだらな行為をする種の少女かもしれないというこ
とです。もしそうだとすると、あなたは性交によって病気をうつされる危険があるのです。あなた
はこのような少女とは結婚したいと思ってはいけません。次に、なぜ少女が彼女自身を与えるのか
別の理由を考えると、彼女は結婚したがっているかもしれないということです。妊娠することを望
み、そのために結婚しなければならない結果になる事を望んでいるのです。そんなことはよくあることなので

P 46 第 9 章 To Young Women (若い女性へ) (男の子もよんでよい)

おそかれ早かれ、あなたはお友だちになりたいと思う青年が見つかるでしょう。それは自然なこと
なのでこわがることはありません。もしあなたがその友情を上手に育てたならば、それはあなたに
すばらしい幸福をもたらすでしょう。しかし、もしあなたがそれを悪く育てたなら大変な不幸を招
くことになるのです。もしある青年があなたに関心を示したら、まずあなたは彼に関心があるかど
うかをきめなければなりません。もしあなたは彼に全然関心がなければ、あなたは彼に全然刺激を
与えてはなりません。あなたは無作法や不親切にならないように丁寧にことわるべきです。しかし
あなたが彼を好きならどうしますか。もちろんあなたは彼のためにすばらしくあるべきだと思うで
しょうが、それは彼の欲することを何でもするというではありません。少女としてあなたは正
しい愛への友情を育てる大切な義務があるのです。あなたは最初はなぜその人があなたと友だちに
なりたがったかはっきりとわからないでしょう。その人は真剣にはじめから結婚を考えているかも
しれません。また結婚のことなど全然考えていないかもしれません。彼はただのガールフレンドが欲
しいのかもしれないし、性的な楽しみだけを求めているのかもしれません。またただの友だちとして
の話し相手をほしがっているだけかもしれないのです。そこであなたがどのようにふるまうかで、
どのような友情が育つかきまってくるのです。今何でも拒否すればその愛は死んでしまうでしょ
う。もしあなたがボーイフレンドの欲することに何でもNoと言え、彼の事など全然考えずにNo
を言いつづければ、彼はあきらめて別のガールフレンドをさがすでしょう。このようなことはばか
げています。もしあなたの友があなたに関心を示し、あなたも彼が好きなら、あなたは彼が好きな
喜びを与えなければなりません。あなたは適当なところへの招待を受け、彼があなたに示す関心に
好意をもっていることを示さなければなりません。

Expressing Love

おそかれ早かれあなたのボーイフレンドはある方法であなたへの愛を示したがるでしょう。彼はあ
なたにキスするかもしれません。また彼はあなたの体に手をかけるかもしれません。彼は遠くへ行き
たがり、性行為をもつようにたのむかもしれません。そんな時、あなたはどうしますか。あなたの
良心は同意しながらないでしょう。なぜならばその理由がこの本に書かれているからです。しかし、
あなたは彼の友情を失いたくないので断ることを恐れるでしょう。

ここでクリスチャンの少女としてあなたはあなたのボーイフレンドを正しい方向に導くようにしな

ければなりません。ある少女は、かえって男の子を性的に誘惑しています。そしてしばしば少年と P48 同じくらいたくさん問題をおこしています。もしあなたが誘惑しておいて、彼のほしいことをこぼんだら、彼はあなたに近づいただけで、あなたは良い少女でないときめてしまうでしょう。また、一方もしあなたが彼を誘惑しておいてその時与えたならば、あなたはあなた自身を安っぽくしているのです。そして彼はあなたが彼のほしいものを与えてしまえば、そんなに長くあなたに興味をもてなくなるかもしれません。あなたは彼を受け入れる準備がまだないことをいねいに話し拒絶しなければなりません。

ここであなたの拒絶の方法は大変大切なのです。もしあなたが、彼のあなたに対する興味をはずかしめるようなことがあれば、彼はあなたから去ってしまうでしょう。あなたはこうしてはなりません。彼のあなたへの興味は自然なのです。そしてある点では彼があなたを女性として欲していることを喜ぶべきだと思います。そしてあなたはきちんと清く、彼の好意に感謝していること、彼の愛に答えないこと、—あなたと共に性的な欲望を満たすことのできる正しい時に—を示すべきです。そしてその正しい時とは結婚した時だということをはっきりとさせなければなりません。

あなたがそうして彼があなたから立ち去るようなら、彼はあなたにふさわしくない人なのです。彼があなたと結婚するまで待てないようなら彼はあなたを愛していないのです。彼はあなたと手軽に遊びたかっただけなのです。そんな人はあなたが愛する価値のない人です。結局はそのような人は、あなたを最後には不幸にしてしまうのです。

しかし多分あなたがその時に彼に二つの事を示せば彼は去らないでしょう。その二つのことというのは、あなたが彼を愛していること、そして結婚する人のために清くありたいということです。このことであきらめさせなさい。ほとんどの若者は清い少女と結婚したがっているのです。もしあなたが彼の思い通りの少女であると認めるなら二人の愛は成長するでしょう。彼の考えが以前はどうであろうと、彼は本当の愛を考えはじめでしょう。正しい意味の友情を操縦することによって本当の愛が生まれ正しい結婚へと導くことができるのです。

P49 第10章 Your Parents and Your Marriage 両親と結婚問題

あなたが結婚する人をえらぶことについて両親は色々この本とちがった事を言うかもしれません。あなた方の中には両親のえらんでくれた人が気にいって大変幸せな人がいるでしょう。また一方、両親には何もいわせないで、断然自分でえらぶときめている人もいますでしょう。またある人は自分のえらんだパートナーについて両親に話したり、たのんだりする人もいますかもしれません。あなたの場合正しい方法を自分自身でやりとげなければなりません。その時クリスチャンとして親を名誉におもい尊敬することを忘れないでください。あなたは親たちに薄情になったり、親たちを悲しませるようなことはするべきではありません。

P50 多分十分に教育をうけたあなたの今の生き方を両親がわかってくれないことが起きるかもしれません。あなたが高等教育をうけている途中で、あなたの両親は「もう勉強は十分だから、帰ってきて結婚しなさい」と言うかもしれません。そんな時、あなたはまだ結婚したくなく、あなたは教育をきちんと終わらして、あなたの家族を支え人々を助けることのできるよりよい仕事を得たい。けれども両親にさからったり、言うことを聞かない子にはなりたくない。という時あなたはどうしますか

Talk it over

あなたがまずしなければならないのは両親と話すことです。私はバプアとニューギニアの大学のスタッフだった時にこの問題についてたくさんの若者と議論をしました。常に私をおどろかせたことは彼らの中には両親と面と向かって話さない人の多くいることです。彼らはその問題について大変悩んでおり、どうしてよいかわからないので、彼らは私のアドバイスを求めたのです。彼らは両親の考えを話してくれたのですが、それは自分の推量で言っているのです。彼らはひざを交えて話しあっていないのです。クリスチャンとしてあなたの第一の義務は率直におだやかに両親と話しあうことです。話し合っているうちに問題点がわかってきます。あなたはこうすることによって問題が解決できるということがわかるでしょう。

もしあなたの両親が少しも教育がないならば、あなたの言おうとしていることがわからないかもしれません。その時は他の方法があります。あなたの両親と同じくらいの人で両親に話してくれる教養のある尊敬できる人をさがして話してもらいなさい。そんな時教会のリーダーはあなたの力になってくれるでしょう。しかしこれらがみんなだめだったらどうしますか。親のいうとおりにしますか、または自分の思いとおりにしますか。答えをきめるのはあなた自身しかないので。私がつけ加えて言いたいことはしっかりと礼儀正しくしてほしいということです。あなたはあなたが生きなければならない人生について説得することです。クリスチャンとしてあなたの人生が神の意志にそうように望んでいます。あなたはあなたの国の新しい世代の中で実り多いクリスチャンとしての生活をおくる準備が必要なのです。このことはたやすいことではありません。そしてあなたはそのために生活を分けあう妻が必要なのです。こんなわけであなたはあなたの勉強が終わるまで続けるべきで、まだ結婚すべきではないと思うのです。

もしあなたがだれと結婚するか両親と意見があわない時も同じアドバイスがあなたを助けるでしょう。あなたはそのことについて意見を両親に聞くべきです。もし両親が自分たちの考えが本当に深く子供を不幸にしているのがわかればその考えを愛する子供に強いる親はいないでしょう。大切なことは両親との話し合いにおいてクリスチャンの愛を示すべきです。そして謙遜の態度をもつべきです。ひかえ目であるということはあなたが弱いということではありません。あなたは大変強くもひかえめにもなることはできるのです。つまりそのことについて決しておこりだしてはいけないということです。

P52 Conclusion

クリスチャンにとって正しい方法でsexに近づくことは大切なことです。sexは結婚において大切で、二人の愛を深めます。私は神が精神と心と体をわけあうパートナーを与えてくださったことによって得られる深い喜びに感謝しています。クリスチャンの結婚で一番大切なことは、あなたは神があなたのためにえらんだパートナーを見つけることです。あなたは神のおきてにしたがわないということを好まないでしょう。あなたはあなたの友情とあなたの良識ある行為のために信心深くありなさい。そうすればあなたはすばらしい幸せを得るでしょう。そしてあなたのために神がえらんだパートナーを見つけることができるでしょう。

私はこの本で神の教える正しい性行為について説明してきました。私たちは神のおきてにしたがわ

いで多くの問題をおこし不幸になった多くの人を見てきました。神は私たちを性的な生物としてお作りになり、神の道は事実幸せな生活を導いています。しかしその神のおきてがただ私たちを幸せにするからという理由だけで私たちは従うのではありません。私たちはそれが正しいから従うのです。「もしあなたが主を愛しているなら、私の言うとおりにしなさい」と神はおっしゃいました。本当にキリストを愛しているクリスチャンのために神がどうしてほしいかをお告げになるのです。そして私たちは神を愛しているから神のお告げにしたがうのです。

F53 Word List

Adultery (姦通)

結婚した人と他の結婚した人との間の性行為

Contraceptive (避妊具)

性行為をもつ時、赤ちゃんをもたないようにするためのもの

Fertilization (受胎)

男性の精子と女性の卵子が会った時に受胎し、赤ちゃんになるのです。

Fornication (私通)

二人の結婚していない人との間の性行為についてつかう古い言葉

Illegitimate child (私生児)

結婚していない人が生んだ子供。その子供はしばしば父なし児と言われる。

Immorality (不倫)

法をうけいれない不道徳な性行為。クリスチャンにとって姦通と私通は不倫なのです。

Menstruation (月経)

女性の体の月1回の周期。月に1回子宮から月経として血液が流れ出ます。このことは子宮内部の血液が不用になったことによっておこるのです。

Orgasm

性行為中の性的感情経験のクライマックス

Polygamy (一夫多妻)

一人の男性が一人より多くの妻をもつ習慣。そのような結婚は一夫多妻の結婚とよばれます。

Promiscuous (乱行為者)

一人の相手でなく多くの異性を性的な相手とする手あたりしだいの人。

Tissue

肉体で作られる物資。その組織は子宮の内壁にあり、一定の月の周期で血液が流れでるように体外に出されます。

Thank you

最後に私は、私たちが最も正しく幸福に生活することのできる方法をはっきりと教えている神に感謝してむすびとします。